



ピティナ・ピアノ曲事典 公開録音コンサート2013

入場料：後払い方式



近藤 由貴 (Pf.)

カプースチン、プーランク、
リストの夜会

12.13 (金)

19:00 開演 (18:30 開場)

東音ホール (東京・巣鴨)

<プログラム>

サティ：ジュ・トゥ・ヴ

プーランク：間奏曲

リスト：死の舞踏

プーランク：ナゼルの夜会

カプースチン：ソナタ第1番

【ご予約方法】

◎ FAX 申込

裏面の FAX 申込用紙に必要事項を記入の上、当協会までお送りください。

◎ TEL 申込：03-3944-1583 (担当：実方・上杉)

◎ ウェブ申込

www.piano.or.jp/concert/public より、公演名をお選び頂き、
必要事項をご記入下さい。

主催：一般社団法人全日本ピアノ指導者協会（ピティナ）後援：一般社団法人日本クラシック音楽事業協会

2013 年度の公開録音コンサートは、公益財団法人アサヒグループ芸術文化財団の助成を受けて実施しております。

Asahi アサヒグループ芸術文化財団

近藤 由貴 (ピアノ)

愛知県立明和高校音楽科を経て東京藝術大学音楽学部卒業。パリ市立音楽院を審査員満場一致の一等賞で卒業。テレサ・リャクーナ国際ピアノコンクール（仏）、プレスト国際ピアノコンクール（仏）、スクリャービン国際ピアノコンクール（仏）日本モーツァルト音楽コンクール、東京芸術センター記念ピアノコンクールにおいて第1位を受賞する。大阪国際音楽コンクール、ベトロフピアノコンクール、レ・スプレンドル音楽コンクールにおいて最高位。ヴェレーヌ国際ピアノコンクール（仏）、クロード・カーンピアノ国際コンクール（仏）、ローゼンストック国際ピアノコンクールにおいて第2位。ジャン・フランセ国際音楽コンクール（仏）第3位。マリア・カナルス国際音楽コンクール（西）において審査員満場一致のメダルを受賞。クロード・ボネトン国際コンクール（仏）聴衆賞、ステファノ・マリツツア国際ピアノコンクール（伊）特別賞、芸術センター年間最優秀ピアニスト賞など、国内外のコンクールにて数々の入賞を重ねる。演奏活動も活発に行い、将来を期待される若手ピアニストとして、フランスで大規模に開催されたショパン生誕 200 年記念フェスティバルに出演、その演奏はフランス国营テレビ局 France3 にて放映された。パリ・リュクサンブール公園にて、ワルシャワ市主催によるショパンフェスティバルに出演。また、ショパンの葬儀を行ったマドレーヌ寺院やルブル美術館での演奏会に出演する。ショパンゆかりの地シャトールー市に招かれ、同市主催によるリサイタルでは、貴重なショパン愛用と同型の19世紀ピアノを使用し、ベルトラン美術館所蔵の楽譜の曲を含むという稀有な演奏会を開催した。その演奏は世界的なショパンコレクターのジャン・イヴ・パット氏に絶賛された。ポーランドにて、ワルシャワ市主催、王宮前広場にて開催された演奏会のファイナルステージに出演。また、ウィーン、北京での演奏会にも出演している。フランスにて、モーツァルトフェスティバル、フォーレフェスティバルに招聘され、リサイタルを開催。これまでに、パリ・パドルーオーケストラ、ポーランド・クラクフ管弦楽団、京都フィルハーモニー室内合奏団、愛知室内オーケストラ、NHK交響楽団メンバーによるクインテットと共演。中根順子、杉浦日出夫、辛島輝治、東誠三、須田真美子、オリヴィエ・ギャルドン、ユージン・インジック、ガブリエル・タッキーノの各氏に師事。人名事典「日本の演奏家・クラシックの 1400 人」に収録される。

ウェブサイト <http://yuki-kondo.net>



公開録音コンサートとは

ピティナ・ピアノ曲事典で聴ける音源を増やすために企画されたコンサートシリーズです。2010 年から 2012 年までの3年間で通算 50 回開催を数えます。ほとんどの回では受付で封筒をお配りし、終演後好きな金額を入れて募金箱にいれて頂く「料金後払い」方式を特徴としています。

よくある質問

♪録音された音源はどこで聴けるのか？

動画配信サイトの YouTube の「ピティナチャンネル」にアップロードして、ピアノ曲事典とリンクします。もちろん、無料でお聴き頂けます。

♪どういう人が出演しているのか？

ピティナと関わりの深い演奏家の方々です。ピティナ・ピアノコンペティション上位入賞者や、コンクールの審査やステップのアドバイザーなど、協会の事業にご尽力頂いた方へお声掛けしています。2012 年以後はピティナ会員の出演を必須としています。

♪どんな曲が演奏されるのか？

演奏家に選んで頂いています。このシリーズの出演条件の一つに「プロ

グラムの半分以上はピアノ曲事典の未登録曲を演奏すること」とありますので、珍しい作品を聴けることが多いのが、シリーズの特徴になっています。

♪「後払い方式」では、いくらくらい払えばいいのか？

演奏への感動や、企画へのご共感度合いに応じてご自由にお決めください。演奏家の長年の研鑽や、クラシック音楽の素晴らしさに思いをはせたり、あるいは「ピアノ曲事典」に音源を残そうという、演奏家の心意気を感じ、そのお気持ちを表現してくださいませ。ちなみに、最近 (2012 年 11 月～2013 年 2 月) の公演では、平均 2,403 円の入場料をお入れ頂いています。

♪入場料の分配方法は？

公開録音シリーズで得られた入場料は、一定の計算方法によって演奏家とピティナで分配します。収入が少ない場合は演奏家に全額お支払いすることもあります。通常は 6～7 割を演奏家にお渡ししています。残りの金額は調律費、広報費、懇親会費等の運営に充てています。なお、地方版の入場料はすべて演奏家にお渡ししています。各回の入場料総額はすべて公表しています。



FAX 申込書 (03-3944-8838)

公演名
近藤由貴 (12/13)
席数
席

フリガナ
氏名
E-mail @
FAX. ※任意
TEL. ※任意
住所 〒 () ※任意